

「TEC」の歩み

四国支部

皆さんこんにちは、私たちは電子情報通信学会の四国支部に所属しております団体 Tokushima-Electric-Circuit（通称 TEC）です。私たちの団体は徳島大学理工学部電気電子システムコースの学生から構成されています。自己紹介が遅れましたが、本稿を執筆致します山下皓大です。私は現在 TEC の会長を担当しています。TEC について私たちなりに皆さんに興味を持って頂けるようにお話させて頂きたいと思いますので、どうか最後まで暖かくお付き合い頂けたらと思います。

まず私たち TEC の活動について紹介します。私たちは一年間を通して様々なイベントを行っております。まず4月には新しく入学してくる新入生との交流の場としてオリエンテーションを開催しています。内容としてはこれからの学校生活に向けた指導として授業の履修登録の仕方の手伝いや、学校内の施設の案内や利用方法の説明、また新たな環境に溶け込んでいく不安などを解消するために親身になって質問に受け答えするなどのサポートを行っています。このような場を設けることで新入生の不安を少しでも取り除き、より良い学校生活を送ってほしいとの思いで毎年開催しています。また、新入生は入学したばかりで同学年の知り合いが少なく、他学年の学生との交流の場も少ないため、このような場を設けることで上の学年とのつながりを作り、より良い大学生活を送る手助けになればと考えています。更に、学生同士

での親睦を深めるために徳島城跡公園でお花見を行っています。お花見ではきれいな桜の下で学年の壁を越えて和気あいあいと食事を楽しんでいます。

5月には毎年バーベキューを行っています（図1）。入学から1か月がたち、新入生は大学生活に慣れてくる時期ではありますが、勉学や実験レポートなど分からないことが増えてくる時期でもあります。入学したばかりで横のつながりが余りない新入生のために、そういった不安や悩みを解消する場としてバーベキューを開催し、食事をしながら相談に乗ることで更に親睦を深めています。4月のお花見などに参加できなかった人たちも参加し、TEC 内の学生同士で更に縦のつながりを広げてもらうことで勉学や実験に励みやすい環境を作れるように努力しています。このバーベキューは毎年、徳島県内の月見ヶ丘海浜公園で行っています。この月見ヶ丘海浜公園は、徳島空港のすぐ隣にあり、海がよく見えることで有名です。バーベキューが盛んに行われるシーズンでは朝早くから予約を取らなければならないほど人気のスポットですが、当日の場所取りや食料調達などの分担を割り振り、行事がスムーズに行えるよう努力しています。TEC の前期の主な行事は上記の二つとなっています。

後期に行われる主な行事の一つ目は企業説明会です。3年生と大学院1年生は就職活動を控えているため、そ



図1 バーベキュー後の集合写真



図2 企業説明会後の食事会の様子

の手助けとなるように毎年11月頃に徳島大学の卒業生をお招きして就職された企業についての説明会を行っています。毎年 TEC から多くの学生が参加し、就職活動の参考にするとともに、普段の講義では学ぶことのできない社会人として重要な知識やマナーなどについて学びます。昨年は日亜化学工業、一昨年は NTT ファシリティーズに勤めている方に講演をして頂きました(図2)。

1月には研究発表会を開催しています。これは学部4年生、大学院2年生が卒業研究発表会に向けて練習を行う場です。この練習会には例年3年生も参加しており、研究室配属の参考にしてもらっています。この練習会は人が聞いている状態で発表練習を行うことで、実際の研究発表に似た雰囲気で行えます。昨年は、「状態にむだ時間を含む系に対するサーボシステムの一構成法」や「低消費電力に向けた HLS を用いた機械学習アーキテクチャの検討」といったテーマについて研究発表を行いました。発表後は食事を取りながら反省会を行い、発表本番に向けて出てきた課題の修正に取り組みます。また3年生にとっては先輩方がどんな研究をしてどのような成果を出しているかを知ることができるため、自分に合った研究室探しの手助けとなっています。研究発表の練習を行わない学生にとっても、後学のために非常に有意義な活動であると考えているため、今後も続けていきたいと考えている活動の一つでもあります。今年はコロナウイルスの影響で前述したオリエンテーションや歓迎会、親睦会などが開催できていない状況にあります。このような状況下で十分な活動ができていませんが、こうしたときだからこそできることもたくさんあると考えています。私たちもこのような時間を利用して、今後コロナウイルスが収束することを願った上で新たな取組みに着手していこうと考えています。具体的にはま

ず今の状況では、親睦会等を含めて新メンバーと既存メンバーの交流も行えていない状況なので、オンライン会議アプリなどを用いて一度ミーティングを行いたいと考えています。そこで、今後積極的に活動が行えるようになった場合に、どのようなイベントをしてみたいかなどの意見を出し合って、これまで行われてこなかったようなイベントを開催してみたいと考えています。これは今年度後半に向けた楽しみづくりでもあり交流の場づくりでもあるため、ぜひ行ってみたいと考えています。そこでいろいろな案が出されることを期待して、その後実行に移せるよう一丸となって取り組んでいきたいと思っています。

今後の展望としては県内での活動のみならず県外へと活動の幅を広げていきたいと考えています。例えば、他大学の研究室訪問などをしてどのような研究を行っているかを学びに行くことや、他大学の学生の方たちとの交流などを考えています。また、電子情報通信学会四国支部の他の大学の団体の方たちともいろいろな交流行事を行ってみたいとも考えています。そのような行事を通して、どんどん横のつながりも増やしていけばますます TEC の活動は有意義なものになると考えています。今回この記事を掲載してもらえることは、いろいろな方に私たちのことを知ってもらえる良い機会だと思っています。私たちの活動に協力してくれる方々がおられるならばうれしく思います。私たちはこれからも TEC として一致団結して活動の輪を広げていきながら、メンバー全員すばらしい学生生活を送れるような活動を目指していきたいと考えています。最後になりますが、今回このような執筆の機会を与えて下さいました電子情報通信学会の関係者の方々に感謝申し上げます。

(徳島大学理工学部電気電子システムコース 山下皓大)